

授業科目 中国語 II

【担当教員名】 斯日 古楞	対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・義肢・臨床・健栄・スポ・社会・看護・情報	
	開講時期	前期	必修選択	選択	
	単位数	1	時間数	30	
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
	○				
【概要・一般目標：G10】 中国語 I を基礎とし、各生活場面で使う中国語を学ぶ。 中国の文化や習慣などについても学ぶ。中国語という外国語を通じて異文化理解を深め、視野を広げる。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1、声調とピンインに基づき、正しく発音することができる。 2、日常生活で使う基本語彙をマスターする。 3、基本文型を応用し、中国語でコミュニケーションができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	発音や文法の復習				講義と演習
2	実際の場面における会話の練習（ホテル、街頭、交通機関、レストラン、ショッピングなど）				講義と演習
3	同上				講義と演習
4	同上				講義と演習
5	同上				講義と演習
6	同上				講義と演習
7	同上				講義と演習
8	同上				講義と演習
9	同上				講義と演習
10	同上				講義と演習
11	パソコンの中国語入力の基本方法				講義と演習
12	同上				講義と演習
13	中国語のウェブサイトの紹介				講義と演習
14	全体的に復習する				講義と演習
15	まとめ				講義と演習
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)	『楽しい中国語教室』	趙 晴、陳 秦銀	郁文堂	2013・2,500 円＋税	
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席、授業態度と試験による。			【履修上の留意点】 中国語 I が履修済みであることが条件である。 授業中にたくさん会話練習をする。 中国語 I の教科書を引き続き使用。		